



# みやけみ報

今月の人口と世帯数  
(外国人含む)

・2,527人 (-11人)  
・1,642世帯 (-4世帯)  
平成30年3月1日現在  
※カッコ内は前月1日比

発行:三宅村 編集:企画財政課 〒100-1212 三宅村阿古497 三宅村役場臨時庁舎 ☎04994-5-0984(FAX:0932) Eメール miyake03@vill.miyake.tokyo.jp

平成30年三宅村議会第1回定例会の開会にあたりまして、村政の施政方針を申し述べ、議員の皆さま並びに村民の皆さまのご理解とご協力を賜りたいと存じます。

わが国の経済は、景気回復基調がすでに5年以上続き、雇用情勢も改善しているなど、この先も緩やかに回復していき、順調に回復していきことが期待されています。その一方で厚生労働省の人口動態統計によると、国内人口の自然減は11年連続しており、さらに昨年の減少数は40万人を超えて過去最多となるなど、国全体での将来の担い手不足、経済活動の減退が懸念されています。

村内に目を向けますと、居住地域において高濃度火山ガスが観測されなくなっていることから、山では都の協力により遊歩道や安全施設の整備も進められています。全国的には火山活動が活発化している兆候も見られることから、専門家の意見も伺うなど安全確保を第一としつつ、火口付近への一部立ち入りの実現に向けて準備を進め、「火山とともに生きる」ダイナミックな三宅島のエネルギーを多くの方に体感していただきたいと考えております。

特産品開発においては、帰島後に開始したパッションフルーツの栽培は順調に拡大しています。これに続く取り組みとして、三宅の温暖な気候と地形を活かして、柑橘類などの果樹の栽培

培事業を立ち上げるべく、昨年4月には試験植樹を実施いたしました。

さらに、島ぐるし体験事業、漁業・農業における後継者育成事業、ふれあい交流事業(島コンツァー)などの人口減少対策としての移住促進および後継者育成についても、順調に成果が出てきております。

また、都政においては昨年12月の「東京宝島推進委員会」の提言に基づく「東京諸島」のブランド化に向けた新たな取り組みが始まる予定です。加えて市町村総合交付金がさらに増額されるなど、都による多摩・島しょ振興への今後一層の後押しが期待されています。



三宅村長 櫻田 昭正

村政もこの機を捉え、都に対して、村が行う人口減少対策や産業振興策への支援を要望し、島の復興と持続的な発展につながる施策をさらに推進してまいります。

さて、このたび天皇陛下におかれましては、来年4月30日に退位され、翌5月1日から皇太子殿下が即位されることとなりました。三宅島にとっても激動の時代であった平成は、残り1年余りとなります。

「あなた(ワレ)」が笑顔で暮らす島」を将来像として掲げ、平成24年度からの10年間の村政の指針として

策定した第5次三宅村総合計画もまた、残すところあと4年です。誰もがこの島で生まれ育ち、あるいは新たに人生を切り開く場として、安心して心豊かに生活し、家庭を育み、年若い世代の人口減少対策としての移住促進および後継者育成についても、順調に成果が出てきております。

## 平成30年度「施政方針」

三宅村長 櫻田 昭正

1. カヤック体験、伝統芸能の継承活動などの郷土学習を引き続き実施し、島を誇りに思う心と豊かな人格の形成を行うとともに、外国人補助教師の派遣や体験型英語学習施設の活用などを通じて、国際化社会への対応力を高めてまいります。

第3に「支え合いコミュニティづくり」の「地域支え合いの支援」として、地域見守り事業、高齢者配食サービス、紙おむつなどの助成、心身障害者タクシー料金補助を引き続き行い、高齢者や障害者などが安心して暮らせる地域づくりを目指すと同時に、社会福祉協議会など福祉関連団体の補助を行い、地域福祉の推進を目的とした福祉サービスの充実を図ります。

第4に「快適な暮らしづくり」の「道路の整備」として、各路線の舗装、安全施設の維持管理を実施するとともに、村道「阿古幹線」「二富賀山線」の改修や村道坪田海岸線排水施設整備工事を行ってまいります。

次に「情報基盤の整備」として、IP告知システムのサーバー類の更新によりIP告知端末の新たな活用の推進を図るとともに、引き続き島内公共施設にWiFi-Fi(ワイファイ)フリースポットを順次整備するなど、災害時の情報通信機能の確保や観光客などへの情報通信サービスを提供いたします。

保育園の増築工事およびプール改修工事による保育環境の整備や新生児向けの育児支援品の配布を行う他、引き続き子ども家庭支援センター、子育て広場及び児童クラブの運営、必要保護児童生徒就学支援、みやげキッズパスの交付、高校生の通学援助などを実施することで、安心して子育てができる環境づくりを図ってまいります。

また「魅力ある学校づくり」として、小中学校改修工事等により、教育環境の充実を進めてまいります。さらに、島内の外部講師や団体と連携した、民話・火山農業・観光業の調査やシ

また「健康づくりへの支援」として、引き続き母子保健事業、健康増進事業による健康診断や各種がん検診、歯科保健事業を実施するとともに、フレイル対策として新たにウォーキングマップの作製や歯周病検診などを行うことで、健康づくりや生活習慣病の予防を図り医療費を抑制するとともに、国民健康保険、介護保険および後期高齢者医療制度の安定運営に努めてまいります。

次に「快適な生活環境づくり」として、ごみ・し尿の収集、クリーンセンター施設整備工事、同センターおよび汚泥再生処理センターの管理運営を行い、廃棄物の適正処理を図るとともに、引き続き合併処理浄化槽設置補助を実施し、生活排水対策を推進いたします。

また、防炎行政無線のデジタル化に向けた調査を行うとともに、J-ALER T受信機やスピーカー等機器の更新を実施し、住民等への情報周知を図る他、非常用飲料水・非常食購入等災害備蓄品の計画的な整備、噴火災害避難訓練の実施および防災のしおり再編集も進めてまいります。

さらに、文化2年(1805年)に薬師堂に奉納されたと伝えられる板絵の保全として、書虫駆除やカビを防ぐための燻蒸・消毒を行う他、芸能保存会への補助などの島内文化の保護を行い、文化・教養のかおる島づくりに努めます。また三宅島体育協会への補助や全国離島交流中学生野球大会および小学生フットサルの愛らんどリーグなどへの参加補助を実施することに

さらに、中央診療所の人工透析や専門診療、訪問診療などを引き続き実施するとともに、X線テレビシテム等の医療環境の更新・整備やスタッフの確保など、一次医療機関としての充実を図ってまいります。

次に「快適な暮らしづくり」の「道路の整備」として、各路線の舗装、安全施設の維持管理を実施するとともに、村道「阿古幹線」「二富賀山線」の改修や村道坪田海岸線排水施設整備工事を行ってまいります。

次に「快適な生活環境づくり」として、ごみ・し尿の収集、クリーンセンター施設整備工事、同センターおよび汚泥再生処理センターの管理運営を行い、廃棄物の適正処理を図るとともに、引き続き合併処理浄化槽設置補助を実施し、生活排水対策を推進いたします。

また、防炎行政無線のデジタル化に向けた調査を行うとともに、J-ALER T受信機やスピーカー等機器の更新を実施し、住民等への情報周知を図る他、非常用飲料水・非常食購入等災害備蓄品の計画的な整備、噴火災害避難訓練の実施および防災のしおり再編集も進めてまいります。

さらに、中央診療所の人工透析や専門診療、訪問診療などを引き続き実施するとともに、X線テレビシテム等の医療環境の更新・整備やスタッフの確保など、一次医療機関としての充実を図ってまいります。

次に「快適な暮らしづくり」の「道路の整備」として、各路線の舗装、安全施設の維持管理を実施するとともに、村道「阿古幹線」「二富賀山線」の改修や村道坪田海岸線排水施設整備工事を行ってまいります。

次に「快適な生活環境づくり」として、ごみ・し尿の収集、クリーンセンター施設整備工事、同センターおよび汚泥再生処理センターの管理運営を行い、廃棄物の適正処理を図るとともに、引き続き合併処理浄化槽設置補助を実施し、生活排水対策を推進いたします。

また、防炎行政無線のデジタル化に向けた調査を行うとともに、J-ALER T受信機やスピーカー等機器の更新を実施し、住民等への情報周知を図る他、非常用飲料水・非常食購入等災害備蓄品の計画的な整備、噴火災害避難訓練の実施および防災のしおり再編集も進めてまいります。

さらに、各地区消防団の定期訓練を通じて消防団の錬度と意識のさらなる向上を図り、平成31年度の東京都操法大会に向けた訓練を実施するほか、防火水槽などの消防施設周辺の環境整備等により、今後想定される東南海地震や元禄型関東地震への備えとして防災力の向上に努めてまいります。

また「魅力ある学校づくり」として、小中学校改修工事等により、教育環境の充実を進めてまいります。さらに、島内の外部講師や団体と連携した、民話・火山農業・観光業の調査やシ

また「健康づくりへの支援」として、引き続き母子保健事業、健康増進事業による健康診断や各種がん検診、歯科保健事業を実施するとともに、フレイル対策として新たにウォーキングマップの作製や歯周病検診などを行うことで、健康づくりや生活習慣病の予防を図り医療費を抑制するとともに、国民健康保険、介護保険および後期高齢者医療制度の安定運営に努めてまいります。

次に「快適な暮らしづくり」の「道路の整備」として、各路線の舗装、安全施設の維持管理を実施するとともに、村道「阿古幹線」「二富賀山線」の改修や村道坪田海岸線排水施設整備工事を行ってまいります。

次に「快適な生活環境づくり」として、ごみ・し尿の収集、クリーンセンター施設整備工事、同センターおよび汚泥再生処理センターの管理運営を行い、廃棄物の適正処理を図るとともに、引き続き合併処理浄化槽設置補助を実施し、生活排水対策を推進いたします。

また、防炎行政無線のデジタル化に向けた調査を行うとともに、J-ALER T受信機やスピーカー等機器の更新を実施し、住民等への情報周知を図る他、非常用飲料水・非常食購入等災害備蓄品の計画的な整備、噴火災害避難訓練の実施および防災のしおり再編集も進めてまいります。



村長施政方針(一面から)

第6に「自然と共生した産業基盤づくり」の「地域特性を生かした農林業の振興」として、認定農業者補助やその他の農業者に対する各種補助、さらに三宅島産業祭などのイベントでの農産物PRを行うことも、八重瀬農業用水配水槽調査事業などを実施し、三宅島農業の振興を図ってまいります。また、緑化プロジェクト支援事業を引き続き行い、被災した森林の再生に努めてまいります。

次に「地域特性を生かした観光業の振興」としてエントラブル、海水浴場運営、老朽化した観光案内看板の更新などについても引き続き実施するとともに新しい観光資源である巨樹・巨木につながる遊歩道の下草刈りや花いっぱい推進事業により、自然豊かな三宅島の魅力を高めたいです。また、伊ヶ谷ふれあい館エアコン整備、ふるさと体験ビレッジなどの観光施設の適切な維持管理等についても新たな源泉の配管およびポンプの整備等を進めて施設の充実に努め、村民や観光客の利用率及び利便性向上に努めてまいります。さらに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成にも寄与するボルダリング大会を引き続き開催し、「スポーツクライミングの島・三宅島」を広くアピールしてまいります。

これらの観光施策を観光協会等の関係機関と連携しながら実施することで、観光業のさらなる活性化に努めてまいります。

次に「地域に根差した商工業の振興」として島の商工業振興の中核を担う商工会やマリンスコア21への補助、中小企業利子補給など、島内商工業への支援を引き続き実施いたします。

第7に「島づくりの推進のために」の「行政の健全運営と職員の資質向上」として人事評価制度の本格的な導入や行政改革を引き続き実施するとともに、職員の自主性や発想力、提案力の向上を目標とした視察研修を実施するなど、今後の育成に取組んでまいります。また、臨時庁舎の維持管理および職員住宅新築工事等を行ってまいります。

次に「財政の健全運営」として財政運営の充実強化を図るとともに、引き続き滞納整理の取り組み強化による未収債権の確保に努

め、徴収率を向上させて財政基盤の充実を図ってまいります。歳出面では人件費・物件費、補助費などの経常的な経費はもとより、投資的経費についても機能品質を維持しつつコスト削減に努めてまいります。また、各特別会計についても独立採算の原則にのっとり、一般会計からの繰入金金を縮小するよう努めてまいります。

その他、昨年度に引き続き、ふれあい交流事業を実施し、都市住民との交流事業を推進するとともに、むらおこし推進事業において、約1週間の島ぐるし体験事業の複数回の実施、長期滞在可能な施設の整備や空き家活用事業補助金等により島内の空き家の流通促進を行い、移住・定住人口の増加に向けて事業をより一層進めてまいります。また、有人国境離島法に

基づく事業については、航空路の運賃低廉化が実現されたところですが、これに加えて島内での創業支援、事業拡大への支援を行い、島内における雇用機会の拡充を図ってまいります。

以上、私が目指すところの行政課題への対応と主要施策です。

冒頭にも申し上げました「あなた(ワレ)が笑顔で暮らす島」の実現を目指し、最少の経費で最大の効果をあげられるよう職員一丸となって取り組んでまいります。

平成30年度の予算は一般会計予算が45億3223万5千円、国民健康保険(事業勘定)特別会計が4億6802万円、国民健康保険(直営診療施設勘定)特別会計が4億1355万7千円、介護保険(保険事業勘定)特別会計が3億4707万4千円、簡易水道特別

会計が2億1335万6千円、後期高齢者医療特別会計が9016万円、旅客自動車運送事業会計が1億1581万円となり、7会計合わせて61億8021万2千円となっております。

これらの事業を確実に実施していくためには、国や都の補助制度の積極的活用はもちろんだこと、行政運営の効率化やコスト削減努力に加え自主財源の安定確保が必要不可欠です。新年度においても村税、使用料、貸付金などの確保に引き続き努めてまいります。

最後となりましたが、今後の三宅島の復興・振興は行政のみで成し得るものではなく、議員の皆さま、村民の皆さまとの強い連携が必要不可欠となります。議員各位をはじめ、村民の皆さまからの引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。施政方針といたします。

体で、伊豆諸島全ての島で巡回法律相談を行っています。

お問い合わせは総務課庶務係 ☎09981 または NPO 司法過疎サポートネットワーク ☎03-5919-3530。

①特産品②観光振興③島おこしを担う人材育成に関する事業、そして「④その他地域振興に資する事業」として(1)地域振興に係る第一次産業活性化に関する事業、(2)地域の伝統芸能の発展に関する事業が追加となります。

△申請締切 4月18日(水)  
△募集案内配布と申請書提出先 企画財政課企画情報係  
お問い合わせは島しょ振興課

以上のことから赤芽芋を土壌消毒しない栽培すると収量および品質が著しく低下しますが、土壌消毒によりあらこと変わらぬ収量および品質を確保できることが明らかになりました。

農作物の管理に対する相談がございましたら当センターまでお寄せください。 ☎01414

公社 ☎03-5472-6546、または企画財政課企画情報係 ☎0984

【新規採用】観光産業課 企業係 橋爪弘喜(技師)、富岡慎二(技師)。

村長室だより

平成30年2月11日から平成30年3月10日まで

- 2月13日 東京都町村会役員会、平成29年度第7回東京都町村長会議、自治功労者表彰式、東京都町村会自治研修会、行政懇談会出席
- 14日 全国離島振興協議会講演会及び意見交換会、離島振興懇談会出席
- 15日 平成29年度公益財団法人日本離島センター第4回理事会、知事と市町村長との意見交換出席
- 16日 平成29年度第3回公益財団法人東京都島しょ振興公社評議員会、平成29年度第3回伊豆諸島・小笠原諸島地域力創造協議会、平成30年東京都島嶼町村長会議(第1回定期)、平成30年東京都島嶼町村会・島嶼町村議会議長会第1回合同会議、東京都島嶼町村一部事務組合定例会出席
- 17日 第24回三宅島文化会出席
- 20日 財務省関東財務局東京財務事務所次長来庁対応
- 22日 公益財団法人東京都島しょ振興公社事務局長来庁対応
- 24日 公益財団法人三宅村シルバー人材センター設立25周年記念親睦会出席
- 27日 東京都総務局行政部表敬訪問
- 3月2日 三宅高等学校卒業式出席
- 8・9日 平成30年第1回三宅村議会定例会出席

法律・税金の無料相談会

4月20日(金)

NPO司法過疎サポートネットワークでは弁護士、司法書士、税理士、土地家屋調査士などの法律関係者による法律・税金等の無料相談会を開催します。

▽日時 4月20日(金)午前9時〜午後4時まで

▽場所 三宅村役場臨時庁舎3階会議室

詳細については、改めてIP告知端末でお知らせいたします。お悩み、ご相談のある方はお気軽にご利用ください。

島しょ農林水産総合センター通信

「平成29年度試験成果報告(赤芽芋)」

当センターでは三宅島の農業に関する試験研究や技術の普及に取り組んでまいりました。2017年4月3日に株間50センチで赤芽芋を定植し、11月13日に収穫調査を行いました。その結果、収量に関しては非土壌消毒区で芋重が著しく劣り、赤芽芋などサトイモは連作を嫌う作物のため、新しく開墾した畑(三宅島の方言で「あらこ」という)で栽培しないと収量・品質が低下すると懸念されてい

ます。しかし、毎年この準備は土地や作業的に難しい面もあります。そこで、あらこ開拓に代わる方法として土壌消毒を行いその効果を検討しました。試験は、あらこ区、土壌消毒区、非土壌消毒区の3

区を設け、土壌消毒区にはバスマッド微粒剤を施用しました。2017年4月3日に株間50センチで赤芽芋を定植し、11月13日に収穫調査を行いました。その結果、収量に関しては非土壌消毒区で芋重が著しく劣り、赤芽芋などサトイモは連作を嫌う作物のため、新しく開墾した畑(三宅島の方言で「あらこ」という)で栽培しないと収量・品質が低下すると懸念されてい

ます。しかし、毎年この準備は土地や作業的に難しい面もあります。そこで、あらこ開拓に代わる方法として土壌消毒を行いその効果を検討しました。試験は、あらこ区、土壌消毒区、非土壌消毒区の3

区を設け、土壌消毒区にはバスマッド微粒剤を施用しました。2017年4月3日に株間50センチで赤芽芋を定植し、11月13日に収穫調査を行いました。その結果、収量に関しては非土壌消毒区で芋重が著しく劣り、赤芽芋などサトイモは連作を嫌う作物のため、新しく開墾した畑(三宅島の方言で「あらこ」という)で栽培しないと収量・品質が低下すると懸念されてい

ます。しかし、毎年この準備は土地や作業的に難しい面もあります。そこで、あらこ開拓に代わる方法として土壌消毒を行いその効果を検討しました。試験は、あらこ区、土壌消毒区、非土壌消毒区の3

区を設け、土壌消毒区にはバスマッド微粒剤を施用しました。2017年4月3日に株間50センチで赤芽芋を定植し、11月13日に収穫調査を行いました。その結果、収量に関しては非土壌消毒区で芋重が著しく劣り、赤芽芋などサトイモは連作を嫌う作物のため、新しく開墾した畑(三宅島の方言で「あらこ」という)で栽培しないと収量・品質が低下すると懸念されてい

ます。しかし、毎年この準備は土地や作業的に難しい面もあります。そこで、あらこ開拓に代わる方法として土壌消毒を行いその効果を検討しました。試験は、あらこ区、土壌消毒区、非土壌消毒区の3

区を設け、土壌消毒区にはバスマッド微粒剤を施用しました。2017年4月3日に株間50センチで赤芽芋を定植し、11月13日に収穫調査を行いました。その結果、収量に関しては非土壌消毒区で芋重が著しく劣り、赤芽芋などサトイモは連作を嫌う作物のため、新しく開墾した畑(三宅島の方言で「あらこ」という)で栽培しないと収量・品質が低下すると懸念されてい

ます。しかし、毎年この準備は土地や作業的に難しい面もあります。そこで、あらこ開拓に代わる方法として土壌消毒を行いその効果を検討しました。試験は、あらこ区、土壌消毒区、非土壌消毒区の3

区を設け、土壌消毒区にはバスマッド微粒剤を施用しました。2017年4月3日に株間50センチで赤芽芋を定植し、11月13日に収穫調査を行いました。その結果、収量に関しては非土壌消毒区で芋重が著しく劣り、赤芽芋などサトイモは連作を嫌う作物のため、新しく開墾した畑(三宅島の方言で「あらこ」という)で栽培しないと収量・品質が低下すると懸念されてい

ます。しかし、毎年この準備は土地や作業的に難しい面もあります。そこで、あらこ開拓に代わる方法として土壌消毒を行いその効果を検討しました。試験は、あらこ区、土壌消毒区、非土壌消毒区の3

区を設け、土壌消毒区にはバスマッド微粒剤を施用しました。2017年4月3日に株間50センチで赤芽芋を定植し、11月13日に収穫調査を行いました。その結果、収量に関しては非土壌消毒区で芋重が著しく劣り、赤芽芋などサトイモは連作を嫌う作物のため、新しく開墾した畑(三宅島の方言で「あらこ」という)で栽培しないと収量・品質が低下すると懸念されてい

ます。しかし、毎年この準備は土地や作業的に難しい面もあります。そこで、あらこ開拓に代わる方法として土壌消毒を行いその効果を検討しました。試験は、あらこ区、土壌消毒区、非土壌消毒区の3

区を設け、土壌消毒区にはバスマッド微粒剤を施用しました。2017年4月3日に株間50センチで赤芽芋を定植し、11月13日に収穫調査を行いました。その結果、収量に関しては非土壌消毒区で芋重が著しく劣り、赤芽芋などサトイモは連作を嫌う作物のため、新しく開墾した畑(三宅島の方言で「あらこ」という)で栽培しないと収量・品質が低下すると懸念されてい

ます。しかし、毎年この準備は土地や作業的に難しい面もあります。そこで、あらこ開拓に代わる方法として土壌消毒を行いその効果を検討しました。試験は、あらこ区、土壌消毒区、非土壌消毒区の3



土壌消毒区で1株から収穫した芋

以上のことから赤芽芋を土壌消毒しない栽培すると収量および品質が著しく低下しますが、土壌消毒によりあらこと変わらぬ収量および品質を確保できることが明らかになりました。

農作物の管理に対する相談がございましたら当センターまでお寄せください。 ☎01414

公社 ☎03-5472-6546、または企画財政課企画情報係 ☎0984

【新規採用】観光産業課 企業係 橋爪弘喜(技師)、富岡慎二(技師)。

お問い合わせは島しょ振興課

富岡慎二(技師)。

お問い合わせは島しょ振興課

お問い合わせは島しょ振興課

4月は保育料の納付月。

【緊急連絡先】平日夜間・休日の閉庁時の連絡は三宅村役場臨時庁舎 ☎04994⑤0981。



2018年4月のカレンダー

Calendar grid for April 2018 with days of the week and dates. Includes event markers like 'みんなてランチ' and '定期予防接種'.

定期予防接種【中央診療所】
・B型肝炎・小児用肺炎球菌・Hib・DPT-IPV(ロタ)同時接種
・B型肝炎3回目、DPT-IPV追加、小児用肺炎球菌・Hib追加

保健師による健康相談
(毎週火・金曜日9:30~11:00、無料・予約不要)【福祉健康課 健康係】
特設登記所①(9:00~12:00) (13:00~16:00)
特設登記所②(9:00~12:00)

4月の納期限 ・保育料(4月分)

納税は納期限内に!

税金は税目ごとに定められた納期限までに自主的に納めていただくことになっています。納期限内に納税されず滞りとなった場合、本来、福祉や教育などに使われるべき税金を督促状や催告状の発送、金融機関や勤務先などへの調査、滞り行(口座振替は七島信用組合、郵便局(ゆうちょ銀行)、みずほ銀行のうち、出

張所や金融機関で速やかに納付してください。また、お亡くなりになった方に滞りがあった場合は配偶者や子供等の相続人に納税義務が発生します。納税義務となる方は納税状況のご確認をお願いします。村民の貴重な税金を有効利用するために納期限内納税をお願いいたします。

法務局からのお知らせ

平成30年度 特設登記所の開設日程

Table showing the schedule for special registration offices from April to February, including dates and times.

※年7回の開設となります。

狂犬病予防の注射について

三宅村では島内における平成30年度狂犬病予防注射を次のとおり実施します。狂犬病予防注射は毎年1回受けることが義務付けら

国民年金保険料は納付期限までに納めましょう
平成30年4月分から平成31年3月分までの国民年金保険料は、月額1万6340円です。

国民年金

また、クレジットによる納付やインターネット等を利用した納付、便利でお得な口座振替もあります。日本年金機構より、国民年金保険料を納付期限までに納めていただけない方に対して電話・文書・訪問により早期に納めていただくよう案内を行っています。

強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付が無い場合は延滞金が課されるだけでなく、納付義務のある方(納付義務のある方は被保険者本人、連帯して納付する義務を負う配偶者及び世帯主)の財産を差し押さえることがあります。

新規申し込み受け付け中
シルバークラスは満70歳以上の都民の方(誕生日の初日から申し込み可)が発行を受け付けることができ、都営交通および都内を走行する民営バス、島嶼地区の路線バスなどで使用できます。

赴任のごあいさつ



4月より中央診療所勤務となります長岡正悟(ながおか・しょうご)と申します。僻地勤務4年目、医師7年目となりますが、離島には代診やへり搬送で関わったのみで、これまでには主に山間部で診療を行ってききました。山とは異なる海のリゾートに身を置くことを楽しみにしていました。私は自治医科大学医学部卒業後、都立多摩総合医療センターを中心に研修し、専門としては麻酔を学んできました。その後、群馬県出身の家庭とともに、西吾妻福祉病院という草津まで車で10分程度の僻地の病院に、3年間勤務しました。そこは六合村(現在は中之条町)・長野原町・嬬恋村・草津町といった温泉や

航空機の運航状況 (H30.2.1~2.28)
Table with columns for route (調布→三宅, 三宅→調布), on-time rate (就航率), and load factor (搭乗率).



### シルバー人材センター 設立25周年祝う

2月24日午前11時30分より三宅村コミュニティセンターにて、公益社団法人三宅村シルバー人材センター設立25周年を祝う記念親睦会が開催され、会場には来賓を含め81人が出席しました。



式辞を述べる晝間会長

まず、主催者を代表して晝間孝夫会長が式辞を述べ、長年にわたり貢献された方々の功績を称えるとともに関係機関に感謝を述べました。

続いて、名誉会長として櫻田昭正三宅村長があいさつを述べ、来賓を代表して谷寿文村議会議長、竹内規雄三宅支庁総務課長、田中繁三宅島警察署長から祝辞が述べられました。

次に、村の保健師による講習会「口の体操」の後、高松英夫副会長が乾杯の音頭をとって、参加した皆さんは笑顔で乾杯を行い、会員による演芸が披露され、会場を沸かせ、寺本恒夫さんがシルバー設立当時の話、歴代会長の窪寺昇さんと本谷善明さんの祝辞、職群別会員の紹介と続き、最後に島崎広光理事の万歳三唱で閉会しました。

### 子供の体力向上推進 優秀校として表彰

都立三宅高校

3月20日、三宅高等学校が平成29年度子供の体力向上推進優秀校として表彰されました。

この賞は東京都教育委員会が毎年、児童・生徒の体力向上に向けて優れた取り組みを行っている区市町村立学校および都立学校を表彰しているものです。

東京都統一体力テストの

### IP告知端末配信の 「お知らせ」について

IP告知端末に配信されるお知らせが三宅村役場の公式ホームページにも掲載されるようになりました。



子供の体力向上推進優秀校の賞状

合計点が都立高校の中で上位の成績であることや保健体育の授業や部活動、体育的行事の特色ある取り組みが評価されました。

トップページの「IP告知」のバナーから見る事ができます。詳細はIP告知端末でもお知らせいたします。

問い合わせは企画財政課 企画情報係 ☎0984。



### 4月の小・中学校予定

- 【小学校】
- 1日(日) 開校記念日
- 6日(金) 始業式
- 9日(月) 入学式
- 16日(月) 交通安全教室
- 17日(火) 全国学力・学習状況調査(小6)
- 26日(木) 全校遠足
- 【中学校】
- 1日(日) 開校記念日
- 6日(金) 始業式
- 9日(月) 入学式

- 9日(月) 13日(金) 参観週間
- 11日(水) 保護者会・交通安全教室
- 17日(火) 全国学力・学習状況調査(中3)
- 問い合わせは三宅村教育委員会 ☎0952。
- 【新着本の紹介】
- 今回紹介する本は、全国の書店員の投票で決まる2018年本屋大賞のノミネート作10作品です。この中から4月10日に「本屋大賞」が発表されます。
- 「AX」
- 伊坂幸太郎著・KADOKAWA
- 「かがみの孤城」
- 辻村深月著・ポプラ社

- 「キラキラ共和国」
- 小川糸著・幻冬舎
- 「崩れる脳を抱きしめて」
- 知念実希人著・実業之日本社
- 「屍人荘の殺人」
- 今村昌弘著・東京創元社
- 「騙し絵の牙」
- 塩田武士著・KADOKAWA
- 「たゆたえども沈まず」
- 原田マハ著・幻冬舎
- 「盤上の向日葵」
- 柚月裕子著・中央公論新社
- 「百貨の魔法」
- 村山早紀著・ポプラ社
- 「星の子」
- 今村夏子著・朝日新聞出版



この他にも図書館には、1万冊を超える本が皆さんを待っています。

三宅村図書館 ☎1455

3、開館午前10時～午後5時、水曜日休館。

### アカッコ館 no.73 三宅島自然だより 「三宅島の自然を満喫しよう」

三宅島の豊かな自然を楽しむための方法やお勧めポイントなども紹介しています。2000年噴火の様子も映像を用いてご覧いただけます。

野鳥、海、火山。三宅島の自然を満喫するために、まずはアカッコ館へ遊びに来てください。



アカッコ館。三宅島の自然の事ならお任せください

イベント名	実施日	時間	実施場所	参加費・定員
おきがるバードウォッチング 初心者でも参加できます。	4月14日(土)・15日(日)	9:00～10:00	アカッコ館	入館料200円・定員無し
	21日(土)・22日(日)・28日(土)・29日(日)・30日(月・祝)			定員無し
	大路池ガイドウォーク 池まで自然の見どころをご案内。			4月14日(土)・15日(日)
	21日(土)・22日(日)・28日(土)・29日(日)・30日(月・祝)			

4月～6月は上記以外もイベントも多数開催！詳しくは三宅島自然ふれあいセンターアカッコ館 ☎0410、FAX0458、ホームページの「アカッコからの手紙」で検索。

### ディスカバー 三宅島 4年目を迎える トコロジスト養成講座

三宅島郷土資料館では、ふるさと三宅島をもう一度見直し、その魅力を再発見する「ディスカバー三宅島事業」をさまざまなかたちで進めています。

そのなかでも、平成27年度の神着地区からスタートしたトコロジスト養成講座は翌年の平成28年度は伊豆地区、昨年の平成29年度には伊ヶ谷地区と毎年調査対象地区を変えて実施してきました。今年度は4年目を迎えることとなり、調査対象地区を坪田地区として実施します。

この養成講座は「トコロ(所)」「トコロジスト(する人)」「の合成語であるトコロジスト」その場所の専門家を目指すもので、論文の孫引きや講演の受け売りではなく「自分たちの住んでいる場所は自分たちで調べよう」ということをモットーにしています。疑問に思ったことの答えを自分たちで歩き、聞いて、見つけて行きます。トコロジスト活動では学術的な分野の壁を簡単に超えることができます。そこに新たな発見があります。これまでも歴史学や火山学などの研究者がトコロジスト養成講座の調査結果に注目しています。歴史と文化が潜んでいる身近な「モノ」トコロジスト活動の一つに「聞き取り調査」があります。高齢の方から「子どもの頃に食べていたもの」「どんな遊びをしていたか」などの話を聞き取りまとめていくとそこに三宅島の歴史と文化が潜んでいます。

### 三宅島火山ガス濃度情報サービス

① ☎04994-6-0565  
② IP告知端末(テレビ電話)  
③ 携帯サイト  
<http://www.miyake-so2.jp/keitai/>

各観測点での火山ガス濃度の年平均値やレベルごとの月平均時間などはIP告知端末で配信。火山ガス濃度の年平均値の推移は村のホームページに掲載。

### みやけの宝

こぼりじゅんのすけ  
**小針 順之介 くん**  
誕生日：平成28年  
3月25日(伊豆)

・・・メッセージ・・・

いつもニコニコ楽しそうな順之介。これからも兄ちゃんと仲良く元気に過ごそうね!

【申込み方法】 写真(データ)・名前(ふりがな付)・性別・生年月日・保護者からのメッセージ(約40字)に、保護者氏名と連絡先を添えて企画財政課へ持参かメール(件名：みやけの宝)をmiyake03@vill.miyake.tokyo.jpへ送信。  
【対象】 2歳未満。＊写真は返却できません。